



## JAL 客室乗務職の雇用形態の変更について

2015年12月15日

第 15177 号

JAL は、2016 年 4 月に客室乗務職における契約社員制度を廃止し、在籍する契約社員を正社員として雇用します。また、2016 年 4 月以降に入社する客室乗務職については正社員として雇用します。

客室乗務職の契約社員制度は 1994 年に導入以来、人財育成においても大きな役割を担ってきましたが、昨今の雇用環境をとりまく変化や女性活躍を推進する社会情勢の変化を踏まえ、今般契約社員制度を廃止し、正社員として雇用することとします。

JAL は、多様な人財の活躍の推進を経営戦略の一つとして位置づけ、女性をはじめとするさまざまな人財が力を発揮し活躍できるよう、人財育成や支援体制を強化しております。今後多様な人財の活躍をより一層力強く進め、全社一丸となって、「顧客満足 No.1」を達成し、「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」を目指してまいります。

なお、JAL グループ航空各社においても、客室乗務職の雇用形態の変更について検討を進めております。



以上